

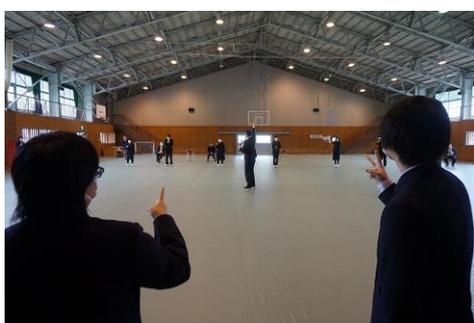


## 1 新入生対象「SAP」

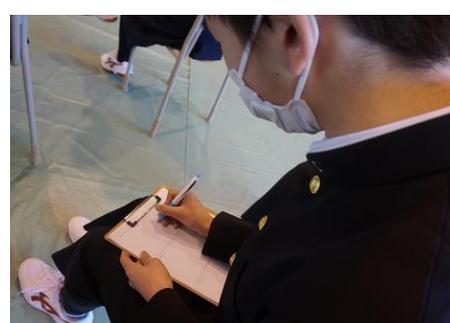
4月10日(金)、新入生を対象にした「SAP」が行われました。「SAP(サップ)」とは、「SUMITA ADVENTURE PROGRAM」の略称で、本校教育振興会事業の一つとして平成29年度から行われている人間関係づくりプログラムのことです。講師は、生徒のカウンセリングのため年10回ほど本校に来ていただいている阿部真之スクールカウンセラーさんです。「ホームルーム活動を通して、望ましい人間関係を形成し、集団の一員としてホームルームや学校におけるよりよい生活づくりに参画し、諸問題を解決しようとする自主的・実践的な態度や健全な生活態度を育てる」ことを目的とし、今年度は新型コロナウイルス感染症対策も兼ねて体育館で行われました。アイスブレイクを目的とした「自由歩き」「バースデーライン」「ジャンケンゲーム」の後、コグトレ(認知機能強化トレーニング)の説明・体験、「ヒューマンビンゴ」に取り組むことで生徒同士の交流が深まり、これからのホームルーム活動の基盤をつくることができました。



《プログラムの説明をする阿部真之SC》



《ジャンケンゲームの様子》



《コグトレに取り組む新入生》

## 2 2年生・3年生集合写真



4月15日(水)、うらかな春らしい陽気のもと、LHRの時間に梅の花の下で集合写真を撮りました。新型コロナウイルス感染拡大の影響で先が見通せない閉塞した状況ですが、この笑顔で元気に高校生活を送ってほしいと思います。

## 3 自転車点検、駐輪場・バス停清掃

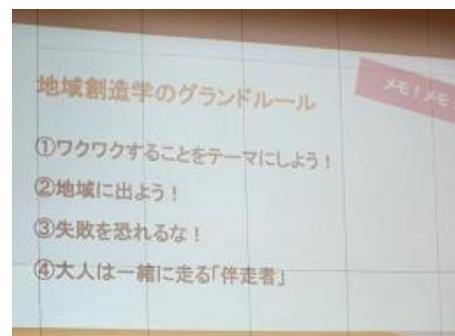
4月16日(木)、生活安全委員会の活動として、自転車点検と駐輪場・バス停の清掃を行いました。委員たちは自転車点検を行った後、積極的にゴミ拾いなどに取り組み、環境美化に努めました。

生徒の皆さん、交通安全に気をつけるとともに、きれいな環境を持続できるように一人ひとりが自覚を持って生活していきましょう！



## 4 「地域創造学」スタート！

今年度の文部科学省研究開発学校事業「地域創造学」がスタートしました。この取り組みは、住田町の保育園・小学校・中学校との連携を密にしながら、地域理解を深め、「社会参画力」「人間関係形成力」「自律的活動力」の育成を図ることを目的としています。1年生は地域を知り、知らせる「地域学習探究2020」、2・3年生は地域をみつめ、地域への貢献を考える「すみハピ！プロジェクト2020」に取り組みます。4月15日（水）には、1年生はオリエンテーションを行い、2・3年生は「住田町の課題発掘」をテーマに、4月22日（水）には、各学年とも「自分の興味関心を知ること」をテーマに授業を行いました。5月13日（水）には、1年生は「住田町の未来」について考え、2・3年生は教育コーディネーターの小宅優美さんから「地域創造学を学ぶ意味を考える」講義をしていただきました。



## 5 前期生徒総会

5月13日（水）、前期生徒総会が行われました。今年度の前期生徒会活動では昨年度後期の反省点をもとに、「爽やかなあいさつ」「きちんとした服装・態度」「まじめな仕事ぶり」という3つの方針を立てて取り組んでいくことが確認されました。委員会や部活動の活動方針についても、各クラスから積極的に質問や意見が出され、熱心な話し合いが行われました。また、議事終了後、生徒会長から「いじめのない、明るく楽しい学校づくり宣言」がなされ、いじめのない学校にしていくことを全校で確認しました。



### 《いじめのない、明るく楽しい学校づくり宣言》

- 1 相手が嫌だ、苦痛だと感じた時点でいじめです。
  - 2 いかなる場合でも、いじめは決して許される行為ではありません。
  - 3 いじめをはやし立てたり、傍観したり、知らないふりをする行為も決して許されません。
  - 4 いじめをとめる勇気を持ちましょう。
  - 5 色々な個性があります。お互いに受け入れましょう。
  - 6 もう一度、自分が人間として正しいことをしているかどうか思い返してみましょう。
- 令和2年5月13日



《宣言を行う生徒会長の大谷海雅さん》

《文責：副校長 菅野 幸貴》